



## 3/16 通常開園スタート

今シーズンの通常開園がスタート。セレモニーには穂積市長や高木名誉園長も参加し、ネーミングライツ・パートナーの秋田銀行様からは来園者へお菓子のプレゼントをいただきました。当日は秋田公立美術大学の小牟禮尊人教授が制作したガラス作品「イヌワシの鳥海よ、永遠に!」もお披露目されました。



●ガラス作品のお披露目



●動物たちも来園者をお出迎え

## 4/15 → 4/25 飼育の日イベント

4月19日の飼育の日に合わせ、お客様が動物病院などを見学する裏側探検や飼育員の作業着などに着替える飼育員なりきり体験を開催しました。

また、飼育員によるキーパーズトークでは、アフリカゾウのメスを仙台市八木山動物公園と交換したときの苦労話などを写真で解説しました。



●飼育員なりきり体験

## 5/19 どうぶつサイエンス

自然科学学習館との共催で「どうぶつサイエンス」を実施しました。今回のテーマは、大陸シリーズ第3弾「アフリカ大陸」。参加者には動物園にいるアフリカ大陸の動物がエサを食べる様子などを実際に見ながら学んでもらい、ワークシートを使って動物の特徴の違いを知ってもらいました。最後に、スライドや頭部の骨格標本を使い、高学年から大人向けに専門的な内容を盛り込んだ解説により理解を深めてもらいました。



●キリンの生態を観察

## 6/2 春の動物ふれあいフェスティバル

今年で14回目となった春フェス。大好評のどうぶつパレードではポニーやペンギンなど9種の動物たちがお客さまの前を行進しました。

また、チンパンジーなどの展示場の中を開放したイベントでは、来園者が動物の遊具で遊ぶことで、動物たちの視線を体感し楽しんでもらいました。



●どうぶつパレード



●チンパンジーの遊具を体験

## 6/29 今日はZooっと猛禽類わくわく探検ツアー♪

環境省猛禽類保護センターと共催で、猛禽類にスポットを当てたイベントを開催しました。参加者は猛禽舎、動物病院の内部、エサづくりの様子などを見学し、シロフクロウの子育ての様子をモニターで観察しました。その後、腕に乗せたフクロウやイヌワシを間近に見ながら、山形県の伝統工芸品「お鷹ぼっぼ」の絵付け体験を行いました。



●お鷹ぼっぼの絵付け体験

7/20  
土7/21  
日

## 第42回親と子のふれあい写生大会



秋田市長賞  
『自由』  
秋田市立秋田東中学校 浅水 春香さん



秋田市教育長賞  
『いっぱい食べておおきくなって』  
秋田市立寺内小学校  
高橋 宗太郎さん

好天に恵まれた写生大会は多くの方に参加していただきました。642点の提出作品から、秋田市造形教育研究会の審査により100点が入賞しました。今年も左記の3賞には新屋ガラス工房で制作された「オモリントロフィー」が贈呈されました。

また、20日は秋田公立美術大学によるワークショップ「めざせ!えのぐマスター」を同時開催し、参加者は色の作り方などを楽しく学びました。



●ワークショップ  
「めざせ!えのぐマスター」



●オモリントロフィー



秋田市議会議長賞  
『ボクの大好きなレッサーパンダ』  
ごしょの保育園 小玉 啓斗さん

8/10  
土8/12  
月8/14  
水8/15  
木

## 夜の動物園

7/25  
木8/1  
木

## サマースクール

飼育体験を通じて、子どもたちに生命の尊さや動物の生態を知ってもらうサマースクール。45回目となった今回は、午前は獣舎の掃除やエサ作りなどの飼育作業、午後からはモルモットのお部屋づくりに挑戦しました。普段は展示場の外から見る動物を間近にした45人の子どもたちは、一生懸命に作業に取り組んでいました。



●ワオキツネザルの飼育体験



●カウソの  
プニブニタイム



●動物園deスイカわり!



●モルモットのお部屋づくり

## 今後のイベント

12/1  
日

さよなら感謝祭

通常開園最後の日曜日の12月1日に、動物の慰霊とお客様への感謝の気持ちを込めて、「さよなら感謝祭」を開催します。

冬季

雪の動物園

2020年1月4日(土)から2月29日(土)までの土日祝日に開園。冬景色となった動物園とそこで過ごす動物たちをご覧ください。